

ヒメジヤノメ

Mycalesis gotama



種名

分類

ジャノメチョウ科

形態

前翅長18～31mm。表面は茶褐色、裏面は黄褐色で眼状紋がある。♂は後翅表の前縁に、褐色の毛束(性斑)をもつ。

分布

北海道(渡島半島南部)、本州、四国、九州(種子島・屋久島を含む)。

出現期

本州の暖地では、5～10月に年3～4回の発生。寒冷地では年2回発生する。越冬は4齢幼虫。

生態

明るい草地、耕作地の周辺に棲む。山地では少なく、市街地にも見られる。飛び方は緩やか、イチジク・カキなどの腐果、樹液に集まる。花にはあまり訪れない。

食樹

イネ科ススキ、チガヤ、ジュズダマなど。タケ科、カナツリグサ科も食べる。

幼虫
(幼生期)

卵はやや縦長の球型、高さ 0.9mm。終齢(5 齢)幼虫は体長 35mm、地色は黄緑色や黄褐色。蛹は垂蛹、色彩は幼虫同様に変異がある。体長 15mm。

出現時期

(月)

—

—

.

100

その他

参考文献：検索入門 渡辺康之著 チョウ